

本書の使い方

本書は、いずれ起こるかもしれない様々な災害に対し、事前に備えることを目的として作成しました。予測不可能な災害の被害を最小限にとどめるため、常日ごろ内容に目を通し、理解を深めていきましょう。

【本書の特徴】

本書は、災害時に持ち運びができるように冊子型として作成しました。通常は、地図部分や「わが家の防災・緊急情報メモ」ページを開いた状態で、壁などにピン留めして掲示するか、ヒモなどで吊るし身近に置き、緊急時に持ち出してご活用ください。洪水浸水リスク図は、時間雨量64.9mm相当（50年確率）を、津波浸水想定区域図は、佐渡北方沖の断層を波源とした波高6.7mの津波を想定して作成しています。

索引

本書の使い方・索引	1
索引図	2
土砂災害警戒区域図・洪水浸水リスク図	3～18
津波浸水想定区域図	19～22
大雨・台風にご備えましょう!!	23
洪水にご備えて	24
土砂災害の種類	25
地震対策	26
指定避難所一覧	27
指定緊急避難場所一覧	28
非常時持出品の準備 & チェック	29
わが家の「緊急・救急情報」メモ	30

索引図

